

平成 20 年 4 月から平成 26 年 7 月末までに
当院で人工関節手術を受けられた患者さんへのお知らせ

研究課題名：人工関節置換術後の静脈血栓塞栓症の検討（後ろ向き研究）

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、人工関節手術を受けられた患者さんの経過を検討するための調査・研究（人工関節置換術後の静脈血栓塞栓症の検討（後ろ向き研究））を実施します。

対象の患者さんは平成 20 年 4 月から平成 26 年 7 月末までに当教室で手術を受けられた方です。

1. 治療介入を伴わない「観察研究」で既存資料のみを用いた研究であるため、人体試料を採取することはありません。個人が直接同定され得る情報は収集致しません。集計した結果は学会で発表したり論文で報告し今後の医学発展に寄与したいと考えます。その際も個人情報漏れることは決してありません。
2. 教室費のみを使用する研究のため、患者さんに負担が生じることはありません。
3. 研究をするために必要な資金をスポンサーから提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態と言います。骨・関節整形外科学は帝人ファーマ株式会社、アステラス製薬株式会社、HOYA Technosurgical 株式会社、エーザイ株式会社、ファイザー株式会社、京セラメディカル株式会社、旭化成ファーマ株式会社、バイオメット・ジャパン株式会社、武田薬品工業株式会社、科研製薬株式会社、大日本住友製薬株式会社、第一三共株式会社、大正富山医薬品株式会社より、奨学寄附金の受け入れ、および京セラメディカル株式会社より試料供与を受けていますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究には直接関係ない企業です。
4. 研究に関してはご質問や同意に関する撤回などのある方は下記までご一報下さいますようお願いいたします。
5. 尚、研究への参加を希望されない方はご連絡下さい。研究へ参加を希望しないことによって治療上不利を受けるとは一切ありません。

問い合わせ先：川崎医科大学 骨・関節整形外科学

講師 黒田崇之

教授 三谷 茂

〒701-0192 倉敷市松島 577

[TEL : 086-462-1111](tel:086-462-1111) (内線 : 25509)

電子メール : seikei@med.kawasaki-m.ac.jp